

# 反映状況票

(単位:百万円)

府省名	調査事案名	調査主体	取りまとめ財務局	5年度予算額	6年度予算案	増▲減額	反映額
防衛省	(29) 医薬品の調達方法等	本省	-	10,713	11,479	766	-
事案の概要	防衛省・自衛隊では、部内医療機関として自衛隊病院、防衛医科大学校病院及び医務室（以下「医務室等」という。）を設置し、部内診療を行うため様々な医薬品（医療用資材を含む。）を調達している。このうち、陸上自衛隊では、補給統制本部及び各地の補給処（5か所）で需給統制品を定め、一括して調達・補給等を行い、需給統制品以外は、医務室等において個別に調達を行っている。また、陸上自衛隊以外の海上自衛隊及び航空自衛隊では、原則として基地内の医務室等において個別に調達を行っている。（本調査は、平成26年度及び平成28年度予算執行調査のフォローアップ調査として実施。）						

## 調査結果の概要及び今後の改善点・検討の方向性

### 1. 医薬品の調達業務について

- 陸上自衛隊の需給統制の医薬品については、スケールメリットを活かした価格交渉などを行い、海上自衛隊、航空自衛隊等と同等の購入単価に縮減すべきである。

### 2. 医薬品の在庫管理について

- 医薬品の在庫管理においては、外部委託の検討も含め、業務の効率化やDXを踏まえたワークフローの見直しを行うべきである。
- また、病院の運営に限らず、防衛省・自衛隊における縦割りを排除し、横の連携、業務運営に関する情報共有等により、業務の見直しや業務コストの縮減等について検討すべきである。

## 反映の内容等

### 1. 医薬品の調達業務について

- 防衛省・自衛隊における医薬品の調達について、各自衛隊等の調達価格情報を共有するスキームを構築するとともに、陸上自衛隊の需給統制品について見積書徴取の際、当該調達価格情報を活用した価格の精査又は価格の交渉を行うこととした。  
このような購入単価の縮減に向けた取組を引き続き推進する。

### 2. 医薬品の在庫管理について

- 医薬品の在庫管理においては、防衛医科大学校病院が実施している外部委託の状況を聴取するとともに、業務の効率化やDXを踏まえたワークフローの見直しを検討している。
- また、防衛力整備計画に基づく「各自衛隊で共通する衛生機能等を一元化して統合衛生運用を推進」することの一環として、医薬品の在庫管理について、防衛省・自衛隊における縦割りを排除し、横の連携、業務運営に関する情報共有等を推進し、これにより、業務の効率化や業務コストの縮減等を図ることとした。